

第 2 7 号
発行所 田代村公民館
電話 2 番の乙
発行責任者 湯ノ谷米吉
編集責任者 小川 兵一
鹿屋市曾田町6647
印刷所南日本新聞鹿屋支社
電話88・98・126番

たばこ耕作と農家経営

經濟課便り

經濟課長

<p>●農談会を終りて 本年二回目の部落別農談会は、皆様の協力によりますます有意義に、非常な効果を収めて終りました。各部落の建設的な御意見御要望に對しては、當局に於ても努めて之に應ずべく対策を講じて居ります。</p>	<p>下の分が行われ、本村は皆様の太へんな協力を得まして見事一位を獲得しました。 尙縣全股の審査は十月十二日に行われましてが結果は未だ判りません。</p>
<p>●引続き御協力を願ひます。</p>	<p>●水稻作例調査班來村す 農墾委員會郡連絡協議会主催の本年度作例調査班は十月十三日來村して村内を一周しましたが、災害の程度は他村に比して割合に少い様だとの評であります。</p>
<p>●村長表彰せらる 第八回全国山林復興大会が十月六日山口縣宇部市で開催せられ、席上本村々長は林野行政功勞者として林野廳長官から表彰せられました。</p>	<p>●秋田災害査定官來村す 本年九月五号十二号台風による耕地の災害査定のため、熊本國地事務局から査定官が十月七日に來村し、左の地区の認定であります。</p>
<p>●縣道品評会で一位に入る 本年度縣道手入品評会は十月一日二日四日に亘り、土木事務所管</p>	<p>●粟たばこ収納終る 本年度當村の粟たばこの収納は十月十二日から十八日まで行われましたが、結果は左の通りであります。</p>
	<p>●出荷人員 二五二、三二二歩 二五二、三二二歩 三八、一八六疋 賠償金 一二、九八八五五円 反當代金 五一、四七八円 反當代金 一五一疋三 疋當代金 三四〇円</p>

たしろに 納まる
たばこ 消費税
つもつて年に
たばこ 買うなら
たしろの 店で
たそんに行く

一〇〇万円

[illegible]

鳥取牛導人報告

七枝技師

去る九月八日和牛導入の鳥島取縣へ購買に出張したので先遣地鳥取縣の現在に和牛改良の段階セリ市の状況及び收購されつゝある飼養管理等概略申上げ、現在の田代の和牛を如何にしたら改良が出来るか得と御研究願ふ爲御參考に供したいと思ふ。

鳥取縣はすでに御存知のように和牛の生産縣であり、且亦育成縣でもある。舊のセリ市は年四回開催され、縣下をまづ一ヶ月間各郡毎に開催されるが鳥取縣下でも本縣

と同じく、やはり和牛の優秀があるので鳥取縣一名西ある西伯郡の下で二〇頭の購買を行つた。

先ずセリ市の状況を申上げることとする。一ヶ所のセリ市に一日二〇頭前後出場して午前七時迄には仔牛は一頭の選別もなく集合する。午前八時三〇分かつきりセリ市が開催されるが、親牛はセリ市場には全然賣付けない。すべて郎落毎にトラック三輪車を貸切り仔牛をセリ市場まで運搬する。セリ市場は車を横付けして積み込み

第一農業倉庫の

建設に着手致しました

村民多年の懸案であり、去る四月の総会にて決議せられました。鵜築倉庫の建設は、村当局の御援助と、組合員の御協力により、いよゝ工事に着手致しました。当初、鵜林漁業資金の借入金の特が、金鵜公庫より八八万円に決定されて來ました。之では計画の半額にも満たぬので、建設を中止するのやむなきに到ると、再三役員会を開催し、團長当局への陳情も致したのであります。だが、

を執行致しました。この日は特に施工者側の鵜ブロッコ会社のお會長である米山縣藏等も來村せられました。

尚、竣工は一月末で、竣工の時は七〇坪のコンクリートブロッコの一層端を客室を川原の中央に誇り、組合員の利益に寄与する事で御座居ましょう。

農協

税の重荷も、

昭和29年10月15日現在

部 落 名	貯 蓄 目 標 額	貯 蓄 現 在 額	歩 合
猪 倉	243.400円	154.500円	63%
鷓 野	63.300	33.200	53
富 田	8.190	4.230	51
蘇 山	32.170	16.400	50
新 田	131.700	66.500	50
瀬 戸 口	95.700	34.500	37
瀬 戸 口	102.100	32.200	31
久 木 野	54.200	16.400	30
官 木 行	39.050	7.300	28
表 山 木	279.200	79.400	28
長 谷	146.600	36.500	24
西 大 原	178.500	43.700	24
東 大 原	112.000	15.500	23
折 小 野	87.900	19.600	22
早 瀬	210.000	45.500	21
岩 崎	244.300	50.000	20
山 下	216.300	41.200	19
馬 場	145.800	26.200	17
東 中 郡	247.500	44.000	17
平 石	310.000	54.070	17
辺 志 切	183.200	32.700	17
山 ノ 口	141.000	24.300	17
原 沢	92.700	15.800	17
池 野	261.400	43.900	16
鶴 園	414.300	69.300	16
橋 ノ 口	376.600	56.200	14
中 村	140.700	20.100	14
東 ノ 原	93.400	11.400	12
上 ノ 原	296.700	35.700	12
郷 ノ 原	217.100	25.000	11
中 尾	91.300	9.400	10
内 ノ 牧	78.960	7.700	9
上 柴 立	221.100	21.500	9
柴 立	418.900	36.800	8
下	197.200	16.400	8
西 中 郡	256.300	15.200	5

税の重荷も、貯金でかるく。日がけ、月掛け、心がけ。

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

